



学校だより “ 行きたい学校・帰りたい家・住みたい町 ”

上小岩



令和7年 1月31日

No.10

江戸川区立上小岩小学校

校長 宮本 知司

元気な体づくり！かみっ子の「体力向上」を目指して！

副校長 富田 伸雄

新年が始まって1か月。まだまだ寒い日が続いていますが、子供たちは休み時間になると、中庭や体育館で、元気に遊んでいます。「なわ跳びウィーク」では、各学年で長縄を使って連続跳びにチャレンジし、クラスの記録を伸ばしていきました。

先日、区から改築工事のスケジュールについてお知らせがありましたが、上小岩小学校では、仮設の校舎での学校生活がもうしばらく続きます。その中で気になるのが、子供たちの「体力」ではないでしょうか。

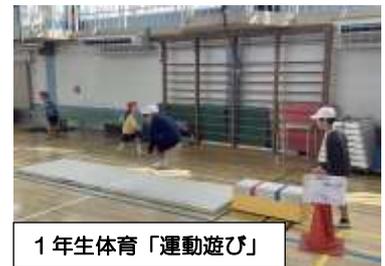
昨年7月に行った「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査(東京都統一体力テスト)」の結果を確認しました。そして、「握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ」の8種目の記録を得点化したものを江戸川区と比較してみました。結果は以下の通りです。

【体力テスト合計得点平均・江戸川区との差】

1～6年生男子	+1.6ポイント
1～6年生女子	+2.6ポイント
学校全体	+2.1ポイント



「長縄集会」



1年生体育「運動遊び」

なんと、男子も女子も江戸川区の平均を上回り、学校全体としても2.1ポイント高いという結果でした。6年生は、10月の体育大会北部地区においてリレー男子は1位、女子は2位という記録を残しています。学校では、玄関前のスペースを使って長縄や一輪車をする子供たち、プレイルームで鉄棒にチャレンジする子供たちがいます。限られた環境の中でも、子供たちは一生懸命運動しています。

「運動に親しむ力」が、上小岩の子供たちにはあります。これからも体育指導の充実とともに、子供たちが日々体を動かせる環境をさらに整えていき、一人一人の体力を高めていけるようにしたいと思います。

さて、「体力」と一言で言っても、運動の身体的要素だけではありません。健康面、精神面も含めて「体力」です。合言葉のように言っている、『早寝・早起き・朝ごはん』も体力を高めるための一つの方法なのです。もっと言えば、朝から元気に「おはようございます！」と挨拶ができることも「体力」です。そう考えると、学校、家庭、地域で子供たちの体力を伸ばしているのではないかと私は思います。

健康・元気な体づくりを上小岩小学校から！この思いを大切にしながら、子供たちの体力向上を目指して教育活動を行ってまいります。

2月9日(日) 上小岩第二小学校で「ドッジボール大会」があります

上小岩小学校から8チームが出場します(1チームは上二小と合同)。ドッジボールを通して、たくさんの人との交流ができるといいですね！

《2月の全校道徳》

『生命の尊さ』

生きることのすばらしさを
知り、生命を大切にする。